



令和7年コンベンション開催紹介(後期)

全地連「技術フォーラム2025」山形

【期日】令和7年9月11日(木)~12日(金) 【会場】山形テルサ
【人数】550人(県外400人) 【主催】(一社)全国地質調査業協会連合会
【共催】(一社)東北地質調査業協会



奥山 清春

(一社)東北地質調査業協会
理事長

建物やインフラを建設する時、地下の情報を知ることが必須となります。また、地震や豪雨による土砂災害が発生した時に、真っ先に駆けつけて地盤を調べ、建設・復旧の道筋をつけるのも地質調査です。地元で根差した産業でもあります。

全国地質調査業協会連合会では、毎年地方都市に於いて全国大会を開催しており、令和7年は東北地区のこの地、山形で開催することとなりました。9月11日に山形テルサのメインホールで開催されるセレモニーでは、「防災の専門家による特別講演」が10時30分より90分間行われます。

特別講演は、無料で広く市民の皆様へ開放しておりますので、国の国土強靱化政策や地域の防災に興味のある方はご参加くださいますようお願い致します。



第38回 日本外科感染症学会総会 学術集会

【期日】令和7年11月7日(金)~8日(土) 【会場】山形テルサ
【人数】600人(県外550人) 【主催】(一社)日本外科感染症学会



会長
森兼 啓太

山形大学医学部附属病院検査部
感染制御部 部長

日本外科感染症学会は、周術期に発生する合併症の中でもとりわけ大きな影響を及ぼす外科感染症の制御を主な領域とする学会です。1988年に研究会として発足しその後学会となりましたが、毎年学術集会では最先端の研究知見の紹介や活発な議論が行われています。東北地方では1997年に次いで2度目の開催となります。外科感染症の良好な制御には、その病態生理に関する理解と、医療現場で手術医療に関わる全ての職種の協力が不可欠です。そこで今回のテーマを「みんなで取り組む外科感染症」としました。ご関心のある医療従事者の皆様には是非ご参加頂ければと思います。詳細は学術集会ウェブサイトをご覧ください。



第43回 日本脳腫瘍学会学術集会

【会期】令和7年12月7日(日)~9日(火) 【会場】天童ホテル
【人数】500人(県外450人) 【主催】NPO法人 日本脳腫瘍学会



会長
園田 順彦

山形大学医学部脳神経外科
教授

日本脳腫瘍学会は、今回で43回を数える伝統ある学会で、悪性脳腫瘍の研究・診断・治療に従事する研究者・医師が1つの会場で早朝から深夜まで密度の濃い議論を交わすという、やや通常の形式とは異なる学会です。今回のテーマは「他領域に学ぶ」とし、脳腫瘍とは異なる領域の最新の知識を併せて学ぶことで、脳腫瘍の研究・臨床の新たな展開のきっかけになればと考えております。冬の山形の澄んだ空気が作り出す美しい風景、冬ならではの食材や温泉などは格別なものがあります。是非、多くの皆様にお越しいただき実りの多い会にするのと同時に、楽しんでいただきたいと思っております。地元の皆様にも是非、ご協力いただければ幸いです。



令和7年コンベンション開催報告(前期)

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2025

【期 日】 令和7年6月4日(水)～7日(土)
【会 場】 山形ビッグウイング・やまぎん県民ホール
【人 数】 2,310名(県外2,100名)
【主 催】 (一社)日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門



妻木 勇一
山形大学大学院理工学
研究科・教授

日本機械学会が主催するロボティクス・メカトロニクス講演会 2025 in Yamagataが山形市で4日間にわたり開催されました。ロボメカ系では、国内最大の学会です。本講演会では「フロンティアを拓くロボティクス・メカトロニクス」をテーマに掲げました。学問分野としてのフロンティアはもとより、ロボティクス・メカトロニクス技術が活用される様々な分野のフロンティアが対象です。1,539件のご発表、2,300名を超える方々にご参加をいただき、活発な議



論が行われました。本講演会をきっかけとした新たなテクノロジーや取り組みにより、より良い社会と未来が創造されることを期待しています。

第67回 日広連全国大会in東北・山形 2025

【期 日】 令和7年6月12日(木)～14日(土)
【会 場】 山形テルサ
【人 数】 456人(県外405人)
【主 催】 (一社)日本屋外広告業団体連合会



佐藤 辰夫
山形県屋外広告美術協同組合
理事長

日広連が主催する第67回日広連全国大会in東北・山形2025が山形市を中心に開催されました。屋外広告を営む同業者が毎年一堂に会する大会です。屋外広告の安全と美しい景観形成を目指して活動しております。今回の大会は「広告で結ぶ人と人、奥の細道やまがた路」をスローガンに、おいしい地酒・さくらんぼ狩り、山形の美しい自然など山形の魅力を十分に堪能していただけたと思います。また、山形へおいでください。



ホームページをリニューアルしました

コンベンションカレンダーがより見やすく、また、トップページのアイコンから、コンベンション会場と宿泊施設が簡単に検索できるようになりました。

「会場」アイコンからは、施設の所在地エリアでの検索や、公的施設が良いかホテルタイプが良いか、必要な会場収容能力など、詳しく検索もできます。

「宿泊」アイコンからは、賛助会員ホテル等が検索できます。

是非ご活用ください。

会場施設検索



おすすめトピックス

山形のまちが、ほんのり紅をさしたよう。

演舞披露やおもてなし、お座敷遊びなど、大切なお客様のご接待、ご家族での会食や山形の思い出に、華やかで、優雅なひと時を「やまがた舞子」がご提供いたします。



やまがた舞子
yamagata-maiko

(お問合せ)
やまがた紅の会(山形伝統芸能振興株式会社)
TEL 023-634-0232
FAX 023-634-0234
受付時間 11:00～17:00(月曜～金曜・祝日除く)



website



◆コンベンション誘致 支援事業

首都圏で開催される商談会への参加や、首都圏におけるキーパーソンへの訪問活動のほかオンラインを活用した相談会を実施します。また、キーパーソン招請事業を行い、直接現地会場を視察いただき、より具体的に山形開催をイメージしていただくことで誘致につなげてまいります。併せて、地元主催者向けのフェアを継続するなど、地元向けの活動にも力を入れ、首都圏と地元の両面から、村山広域圏7市7町におけるコンベンションの振興を図ってまいります。

また、令和7年度のコンベンションは64件予定されており、主催者や参加者の皆様に山形開催を満足していただけるよう支援を行ってまいります。

令和7年度事業方針

◆山形国際交流プラザ 管理運営事業

前年度に引き続き大規模修繕工事が行われますが、期間中、プラザの指定管理者として利用者の安全・安心を一番に心がけ、さらに主催者との情報交換をするなど施設管理のサービス向上に努めるとともに、セールス活動を積極的に展開し利用促進を図ってまいります。また、毎年多くのご来場をいただいている山形ビッグウイングフェスティバルを村山広域圏のご協力をいただきながら引き続き開催いたします。

今年度も、コンベンション誘致支援事業とプラザ管理運営事業を両輪に、村山広域圏の活性化に努めてまいります。

山形ビッグウイング情報

「山形ビッグウイングフェスティバル」を開催します

第12回目となる「山形ビッグウイングフェスティバル」を令和7年12月に開催いたします。

これまでも好評をいただいております「村山広域まるごとマルシェ」「山形市伝統的工芸品まつり」「みちのくこけしまつり」などを予定しています。開催に関する情報は今後ホームページ等でご案内いたします。

ご家族ご友人お誘いあわせのうえ、たくさんのご来場をお待ちしております。



(昨年の開催風景)

日時: 令和7年12月6日(土)、7日(日) 10:00~15:00(予定)
会場: 山形ビッグウイング 1階 展示場 入場料: 無料

建物の修繕工事を しています

令和7年8月までの間で、施設内の空調設備とエレベーターの修繕工事を行っております。工事期間中はご来館の皆さまにご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

おすすめトピックス



～山形の日本酒・ワインの有料試飲コーナー～

やまがた酒巡り **Chetto** ちえっと

隣接する「やまがた観光情報センター」で旅のプランを考えながら、常時42種類の地酒・地ワインをお楽しみいただけます。



〈場 所〉山形駅直結 霞城セントラル1階
〈営業時間〉10:00~18:00(試飲専用コインの販売は17:30まで)
〈お問合せ〉やまがた観光情報センター TEL023-647-2333

新規賛助会員紹介

飲食

NEW CLUB JULIAN

芸能人も多く訪れる人気店。老舗ならではの気品あふれる美女がそろいます。みさこママは、ギネス世界一の芋煮会の鍋を作った連合企業体の1社(株)ナガセの娘さんでもあります。



〒990-0039 山形市香澄町1-8-8 第1ビル2F
TEL: 023-641-8007
https://julian-yamagata.com

各種製造卸

東ソー・スペシャリティマテリアル株式会社

東ソーグループの一員として、スペシャリティ分野の一翼を担っており、半導体や液晶ディスプレイ向け薄膜材料(スパッタリングターゲット)の生産を行っています。



〒990-2338
山形市蔵王松ヶ丘二丁目1番6号
TEL: 023-689-0150



飲食

テルサレストラン CO・SUZU

大地も喜ぶ笑顔のおばんざい 毎朝腕を振るう板前さん8~10種類の出来立ておばんざいがショーケースに並びます。店内でお好きな3種類をチョイスしたり、少しずつぜんぶ盛りデザートお飲み物付きの幸せごはんが人気です。



〒990-0828 山形市双葉町1-2-3
TEL: 023-616-3960
https://www.instagram.com/co.suzu24.6.20/

舞台装置・照明・音響

(有)山形総合舞台サービス

コンサートや演劇、各種イベントの舞台装置、音響・照明の操作、進行サポート等を行い、演出を支える専門企業です。熱意を持って皆様と共に創り上げます。

〒990-2413 山形市南原町3-15-20
TEL: 023-631-5589



賛助会員の皆様へ

当ビューローホームページの「お知らせ」で賛助会員さんをご紹介します。



新規賛助会員
随時募集中!

お店の紹介、イベントのPRなど、内容は何でもOKです!



ビッグウイング1階ロビーの賛助会員パンフレットコーナーも、引き続きご利用いただけます。

詳細は総務担当までお気軽にお問い合わせください。☎023-635-3000

令和6年度 コンベンション経済波及効果

コンベンションの開催状況

- コンベンション開催数 **67** 件
- 現地参加者数 **17,631** 人

コンベンションによる支出

コンベンションは、関わる業種が多く裾野の広い波及構造です。

	主催者	参加者	
平均単価	7,628,793円/件	66,935円/人	
内 訳	・会場費 ・印刷製本費 ・交通費 ・宿泊費 ・運営管理費 ・機械レンタル ・輸送費 ・飲食費 ・臨時雇用費 など	・宿泊費 ・交通費 ・飲食費 ・観光費 ・土産代 など	
	主催者	参加者	計
最終需要(推計)	5億3,300万円	11億8,700万円	17億2,000万円

経済波及効果

令和6年度に山形広域圏で開催されたコンベンションは67件で、現地への参加者数は17,631人となりました。

コンベンションの開催による山形県内への直接効果は約9億円で、これを基に間接効果を推計すると約4億円になり、直接効果と間接効果を合わせた経済波及効果額は、約13億円となりました。

コンベンション
開催による
経済波及効果は

約13億円



- 直接効果
山形県内産品や県内でのサービスに対する対価の額
- 間接効果
直接効果から派生した原材料費や雇用者賃金の額

「第4回山形コンベンションフェア」を開催します!

コンベンションを開催するために必要な情報を一度に知ることができます。今後開催予定がある方はもちろん、開催ご検討中の方も、是非ご来場ください。

申し込み方法は
ホームページを
ご確認ください

日時 令和7年10月1日(水) 午後2時~午後5時

会場 やまぎん県民ホール 大ホールホワイエ(2階)

- 内容
- * コンベンション関連会社の展示商談ブース (会場・ホテル・PCO・印刷・設営・記念品・お弁当など)
 - * アトラクション紹介ステージ(花笠踊り)
 - * 将棋の書き駒 実演コーナー
 - * 7市7町観光PRコーナー
 - * ビューロー支援紹介コーナー
 - * やまぎん県民ホール・山形テルサ 見学ツアー

